

サービス産業生産性協会とは

「サービス産業生産性協会(Service Productivity & Innovation for Growth :SPRING)」は、サービス産業の生産性向上を実現する、産学官のプラットフォームです。サービス産業は多様であり、抱える課題も様々です。当協会は、生産性向上に役立つ経営革新ツールなどの情報提供、知識共有のための「場づくり」や業界・企業の自主的な取組の支援などを通じて、サービス産業のイノベーションと生産性の向上を通じたダイナミックな成長を支援することを目指します。

特に、サービス産業の優れた取組「ベストプラクティス」の収集と普及を通じて、サービス産業の発展を支援することに力を入れています。

設立の経緯

2006年7月の「経済成長戦略」で「サービス産業生産性協会の発足が決定されました。これを受けて経済産業省に設置された「サービス産業のイノベーションと生産性に関する研究会」が、協会の基本構想を取りまとめ、同年5月、サービス産業をはじめ製造業、大学関係者、関係省庁など幅広い関係者の参加のもと、社会経済生産性本部(現:日本生産性本部)に「サービス産業生産性協会」が設立されました。

2010年度以降は、民間に完全移管され、自主財源による活動を続けています。

活動のご紹介

- **提言「サービスイノベーションへの取組の新たな展開に向けて」**(2013年4月)
有識者による幹事会の議論を基に、これからのサービス産業の課題と取組みの方向を提言にまとめました。
- **「ハイ・サービス日本300選」**(2007～2009年度)
イノベーションや生産性向上に役立つ先進的な取り組み(ベストプラクティス)を行っている企業・団体を表彰し、優良事例を広く普及・共有しています。
- **各種フォーラム・シンポジウム**(2007年度～)
CS、業務革新、グローバル展開、人材育成、製造業のサービス化、ビジネスモデル、震災からの復興など、様々なテーマでセミナーを開催し、参加者の交流をはかっています。また、全国でのSPRINGシンポジウムの開催を予定しております。
*10月27日(月)13:30～17:10「SPRINGシンポジウム2014 in 盛岡」
*10月30日(木)13:00～17:00「SPRINGシンポジウム2014 in 京都」
- **日本版顧客満足度指数: JCSI**(2009年度～)
年間約30業種・約400社の顧客満足度を調査し、上位企業の結果を公表しています。また、調査対象となっていない企業についても、JCSIの手法を用いた個別の顧客満足度の調査や分析を受け付けています。



JCSI 調査結果、ランキング情報、JCSI ロゴ、1位マークの広告等
へのご利用は、別途個別に契約等が必要です。



<ご入会・お問い合わせ等>

サービス産業生産性協会 事務局

〒150-8307 東京都渋谷区渋谷 3-1-1

公益財団法人 日本生産性本部

電話 03-3409-1189 Fax 03-3409-1187

<http://www.service-js.jp/>

JCSI

検索